

## 岩沼で家族になろう！

### ～岩沼市結婚新生活支援事業のお知らせ～

市では、「岩沼市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少の課題に対し、魅力あふれる地方創生の実現に取り組んでいます。

本事業は、総合戦略の基本目標の1つである「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ことを目的に実施するものです。

新たにご結婚をした世帯について、住居費や引越し費用の一部を補助します。

**対象となる新婚世帯**／平成28年4月1日～29年2月末日の間に婚姻届を提出し、受理された夫婦の世帯

**対象経費**／①**住居費**…結婚を機に新たに住宅を購入したり、賃借する際に要した費用で、住宅の購入費、賃料、敷金、礼金、共益費や仲介手数料など（※勤務先からの住宅手当が支給される場合は、その支給金額は除く）

②**引越し費用**…引越し業者や運送業者への支払い、その他の引越しに要した実費

**補助対象世帯等の要件**（①～⑤のすべてを満たすこと）／①夫婦の所得を合算した金額が300万円未満であること（300万円以上でも、貸与型奨学金の返済をしてい

る場合や婚姻を機に離職・転職した場合などは該当になることがあります）、②対象となる住居が市内にあること、③他の公的制度による家賃補助などを受けていないこと、④過去に、この制度に基づく補助を受けたことがないこと、⑤市税などに未納がないこと

**補助金の額**／住居費と引越し費用の合算額（上限18万円）

**申請期間**／平成29年2月末日まで

**申請に必要な書類**／①岩沼市結婚新生活支援補助金交付申請書、②所得証明書（平成26年分の所得が分かる書類）、③貸与型奨学金の返還額が分かる書類、④物件（住宅）の売買契約書および支払額が分かる書類（領収書など）、⑤物件（住宅）の賃貸借契約書および支払額が分かる書類（領収書など）、⑥住宅手当支給証明書、⑦引越し費用が分かる書類（領収書など）、⑧戸籍全部事項証明（謄本）、⑨納税状況を確認することに関する承諾書、⑩その他市長が必要と認める書類

**申込・問**／社会福祉課

（☎内線353）

## 市民活動助成金

### 第2期募集

市では、市内の市民活動団体などが主体的に行う特色ある地域づくり活動や協働のまちづくり活動を推進・支援するため、助成金を交付します。

詳しくは広報4月号または市ホームページをご覧ください。

**助成額**／予算の範囲内で、助成対象経費の一部を助成します。1団体10万円を限度（千円未満切り捨て）、1回に限り助成します

**助成金の流れ**／申請↓審査会で助成事業・助成額決定↓事業実施↓実績報告提出↓助成金振り込み

**申請期間**／6月1日（水）～24日（金）（平日8時30分～17時15分）

**問・相談**／さわやか市政推進課との協議の上、申請書など必要な書類の提出が必要です。詳しくはさわやか市政推進課または市民活動サポートセンター（桜2

丁目8-30 ☎3517205）まで直接お問い合わせください

**申請受付窓口**／さわやか市政推進課

（☎内線643・644）

## 市内小中学校に

### AEDを配置

教育委員会では、児童・生徒をはじめ、学校施設を定期的に利用する一般のスポーツ団体やスポーツ少年団などの団体に、夜間、土日・祝日も安心して学校施設（体育館・校庭）を利用していただくため、市内小中学校の体育館にAED（自動体外式除細動器）を配置しました。併せて、清涼飲料水の自動販売機も設置しました。

今回のAEDおよび自動販売機の設置については、清涼飲料水自動販売機の設置を条件に無償でAEDを配置するという清涼飲料水メーカーの社会貢献活動を活用したものです。

**問**／教育総務課（☎内線553）



▲配置されたAED



### 「げんきクラブ」が開館

北児童センター放課後児童クラブ分室

岩沼小学校敷地内のわずか放課後クラブに隣接して建設された「げんきクラブ」の開館式が行われました。

げんきクラブは、北児童センター放課後児童クラブの2カ所目の分室で、保護者が就労などにより留守となつている小学生に放課後の生活の場を提供する施設であり、国・県の補助金を活用して平成27年度に建設しました。また、クラブの名前は、みんなが元気で楽しいクラブになるようにとの思いを込めて、利用する子どもたちが命名したものです。

4/2



▲たくさんの出席者の前で歌を披露する子どもたち

### 新緑の中ロックの響き

「iロックフェスティバル」

今回で10回目となる「iロックフェスティバル」がグリーンピア岩沼で開催され、県内外で活動している8団体が出演して熱いステージを繰り広げました。

当日はロックやポップスのほか昭和歌謡やフォークソングなど、幅広いジャンルで趣向を凝らした演奏が行われ、演奏が終わるとたくさんの拍手が送られていました。また、震災後毎年参加している「ガッツ・ダイナマイトキャバレー」の皆さんから、市に寄付金が贈呈されました。ご厚意に感謝します。

5/5



▲出演者による楽しいステージ



### 老いも若きもいい汗かいて

玉浦地区民運動会

玉浦小学校では毎年、玉浦地区コミュニティ推進協議会と一緒に「玉浦地区民運動会」を開催しています。

当日は時折小雨が降る中、幼児から高齢者まで、たくさんの地区民が参加しました。徒競走や綱引きのほか、パン食い競争やお宝釣りなど、地区の人が参加できる競技も多くあり、出場選手には熱い声援が送られました。出場する側も応援する側も一生懸命。勝っても負けても和気あいあい、いい汗をかいて笑顔があふれた一日でした。

5/21



▲子どもと大人が入り交じって盛り上がったパン食い競争

### 被災から立ち直り地域の力に

恵み野に壁画アートが出現

恵み野にあるスマイル薬局の壁画が評判になっています。描いたのはボランティアで壁画アートなどの活動をしているM・M・X・L・A・B代表の村上タカシさん、パルコキノシタさん、瀬戸麻文さんの3人。5年前の大震災で床上浸水の被害を受けた薬局が、患者さんや地域の人たちに元氣と癒やしを与えたいと、お願いして描いてもらったそうです。

壁画には一面に蔵王のお釜といういろいろな木や花々、動物たちと一緒に花に水をやる看護師さんも描かれ、地域に根ざした存在になれば、との思いが込められています。



▲建物の南側一面に描かれた壁画